



本村小だより

令和4年2月28日

3月号

東久留米市立本村小学校

校長 赤羽根 智

<http://www.higashikurume-school01.jp/~hon-e/>

Tel 042-474-0404

Fax 042-472-7992

自分への挑戦

校長 赤羽根 智

南岸低気圧の影響で、立春後も不安定な天候が続きました。本
当に春は訪れるのかなと心配にもなりましたが、春寒しだいに緩
み、梅の花も咲き誇っています。



連日、中国の北京で熱戦を繰り広げた第24回冬季オリンピックも、4年後のイタ
リア・ミラノ&コルティナ・ダンペッツォへの夢をつなげて17日間の幕を閉じまし
た。日本はメダルの数では金:3 銀:6 銅:9(冬季五輪過去最高数)という成果をあげました。
東久留米市出身の川村あんり選手<女子モーグル>も初出場のオリンピックで5位入賞
と大健闘しました。夏季オリンピック同様、国民の過剰なまでの熱い期待を一身に
受け、大舞台で力を発揮するのは並大抵のことではないと思います。しかも依然続
くコロナ禍という特別な状況下ではなおのこと。

選手たちは人の何倍、何十倍もたくさん練習や努力を積み重ねてきました。オリ
ンピックも“勝負の世界”なので、メダルを獲得できるに越したことはありません。
でも、一番大事なことは、全力で真剣に自分の力を出し切ることでないかと思
います。—「自分への挑戦です。」「自分が納得のできる競技・演技をすることに
集中しました。」—3度目のオリンピック、決勝戦での3本目で大逆転をして金メダ
ルを獲得したスノーボード男子ハーフパイプの平野歩夢選手の言葉です。選手の皆
さんをはじめ、陰ながら選手を支えた多くの方々へ「感動をありがとう！」とい
う気持ちでいっぱいです。3月4日から始まるパラリンピック(6競技78種目)での、
選手たちの躍動・活躍も楽しみです。

将棋では藤井聡太竜王が、史上4人目、最年少5冠を達成。「強くなることで、見
えていなかった景色が見えてくる。」と語っています。竜王の語録の中にある「将棋
を指す限り勝敗はついてまわるので、一喜一憂してもしょうがない。連勝を意識せ
ず、一局一局指していきたい。」も味のある言葉です。

修了式、卒業式まであとわずかとなりました。1日1日を大切にし、しっかりと
1年間のしめくくりをしたいものです。また、進級や進学へ向けて夢と希望をも
って“自分への挑戦”をしていけるよう各学年・学級で指導していきます。

1年間、ご多用の中、父母と教職員の会をはじめ、学校・学年行事でのお手伝
いやサポート等、本村小の教育活動に温かいご理解、ご協力をいただき、心より
感謝申し上げます。今年度の残り少ない日々も教職員一同、コロナに負けず、子
供たちのために全力投球をしてまいります。どうぞよろしく願いいたします。

クラブ活動

特別活動担当 小糸 真実

本村小学校のクラブ活動には、ハンドクラフト、科学・パソコン、ダンス、球技 A、球技 B、屋内運動の6つのクラブ活動があります。4年生以上の子供たちが、自分の興味・関心があるクラブに所属して、異学年の児童同士で活動を楽しんでいます。

それぞれのクラブでは、クラブ長を中心に話し合いをして自主的に活動内容を決めて取り組んでいます。上級生が下級生に優しく教えてあげたり、一緒に活動を楽しんだりと様々な関わり合いの姿が見られます。

今年度は、新型コロナウイルスの感染防止の観点から学年ごとの活動となった日もありましたが、子供たちは自分が選んだクラブ活動を生き生きと楽しんでいます。活動の様子を写真でお伝えいたします。



卒業に向けて

6年生担任 櫻井 正義
阿部 博哲

6年生は、卒業まで17日となりました。

2月には、6年間通った校舎への感謝の気持ちを込めて、学校にある古い椅子の解体作業に取り組みました。丁寧に解体し、分別することで、資源として再利用できるものがたくさんあることを知り、SDGsの学習で学んだことを、実感する機会ともなりました。

また、今年度はコロナ禍のため、全校児童が集まったの6年生を送る会は実施できません。

それに代わり、6年生は「小さな恋のうた」の合奏をビデオに録り、全校に披露します。6年生としての最後の姿を皆に見てもらおうと、日々練習に取り組んでいます。練習をしながら、改めて「もうすぐ卒業だ」「中学生になる」という気持ちが大きくなっています。お世話になった方に感謝の気持ちを最大限に表し、5年生に最高学年のバトンをしっかりと受け継いでいきます。



新年度に向けて

生活指導主任 鶴見 早月

本校では、月ごとに「生活目標」「保健目標」「給食目標」と3つの目標を学校全体で共有して、それを個々の児童が達成できるように全校朝会や各学級で指導をしています。例えば年度末である今月の「生活目標」は、「新しい学年に向けて、学習、生活のまとめをしよう」です。具体的な内容として、学習の復習や教室の清掃などが挙げられます。

年度の終わりに様々なテストや復習問題に取り組み、学習を履修し終え、学力が定着したことで次年度への学力の準備ができます。また1年間使った教室が4月から変わること、次の学年のために今の教室の中や室内の備品をきれいにしようとする気持ちが生まれます。保健目標では「1年間の健康生活をふりかえよう」、給食目標では「給食について1年間を反省しよう」とあり、3つの目標が連携して年度末の児童の取り組みを促します。

このように今年度のまとめを全校で一斉に3月に行うことで、良かった点はそのまま継続し、反省点は次年度に改善するという意識を児童に芽生えさせ、気分を一新して進級の喜びと共に、新しい学年を迎えてほしいと思います。

☆引き続き感染症予防にご協力ください

本校では、2月上旬から新型コロナウイルス感染者が増加し、学級閉鎖も相次いでおります。発熱やのどの痛み等の風邪症状がある方の多くが、検査で陽性を確認されております。また、無症状でも検査の結果が陽性であったり、抗原検査が陰性でもPCR検査では陽性だったりと報告もありました。今後も本校では感染症予防を徹底してまいります。各ご家庭でも、引き続き以下の通り対応をお願いします。

1. 出席停止の取扱い

以下の場合、欠席扱いとなりません。登校を控えていただくようお願いします。

- ① 本人が、新型コロナウイルスに感染、濃厚接触者となった場合
- ② 本人又は家族に、発熱等の風邪のような症状が見られる場合
- ③ 本人又は家族が、PCR検査を受け、結果がまだ分からない場合

2. その他

- ・ 万一ご家庭内で新型コロナウイルスに感染された方が出た場合、PCR検査等を受けられた場合は、速やかに、学校にお知らせください。
- ・ 医療機関で、PCR検査等の実施可否を判断する際に、学校の感染状況を確認される場合もあるとのことです。その際は、学校へお電話ください。

☆来年度についてのお知らせ

① 運動会について

運動会は、来年度はこれまでと実施時期を変更し、5月に実施の予定です。詳細は、保護者会で配布いたします年間行事予定表をご覧ください。

※年間行事予定は、新年度に変更になることもあります。

② 時程について

来年度は、月曜日の時程が変更になります。これまでの火・木・金曜日と同じ下校時刻となります。

5時間授業の学年…14時35分頃 下校

6時間授業の学年…15時25分頃 下校